

中小企業のみなさまへ

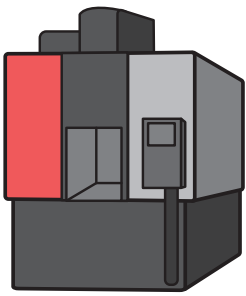
初期費用をグッと抑えて設備を更新

中小企業のエネルギー価格高騰対策と脱炭素化を支援するため、
既存設備を省エネ効果の高い設備へ更新する際の、
経費の一部を助成します。

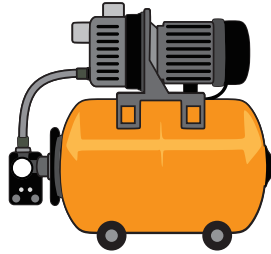
令和8年度 横浜市

省エネルギー化支援助成金

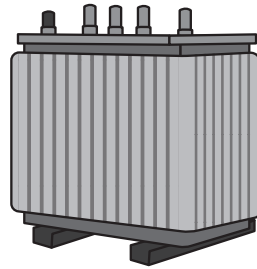
省エネ機器や
生産設備に
広く使えます!



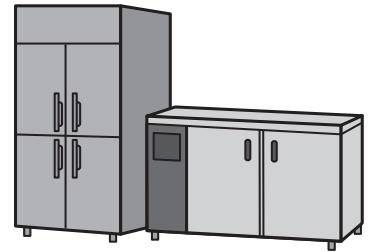
マシニングセンター



コンプレッサー



変圧器



業務用冷凍冷蔵庫

	簡易申請コース	省エネ診断受診コース
対象設備	業務用空調、業務用給湯器、業務用冷凍冷蔵設備、高性能ボイラ、変圧器、産業用モータ、生産設備	LED照明、デマンドコントローラー
主な要件・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 委任状提出により代理申請が可能 ● 事前申込時にCO₂削減計画を立て、対象設備への更新により、年間0.12t以上のCO₂排出量削減を目標とすること ● IDEC横浜（公益財団法人 横浜企業経営支援財団）が実施する「訪問支援」によりCO₂排出削減量の確認を受けること 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市が指定する機関による省エネ診断等に基づく設備投資であり、対象設備への更新により、年間1.2t以上のCO₂排出量の削減が見込まれること ● 「二酸化炭素削減計画書」を策定し、省エネ・脱炭素化への取組啓発に協力すること
助成額	<p>助成率：助成対象経費の1/2</p> <p>上限額：100万円</p>	<p>助成率：助成対象経費の1/2</p> <p>上限額：300万円</p>

※設備ごとに要件を定めています(トップランナー基準達成等)

申請前の準備

- ・脱炭素取組宣言が必要です。
- ・省エネ診断受診コースのみ 指定機関のウェブサイトから省エネ診断を予約し、受診する必要があります。

1 事前申込

第1回：令和8年5/1(金)10:00～6/30(火)17:00まで

第2回：令和8年7月上旬～10月下旬(予定)

- ・事前申込には見積書、現有設備の写真、省エネ診断書(省エネ診断受診コースのみ)等の書類が必要です。
- ・事前申込での申請見込額が予算額に達し次第受付を終了します。
- ・第2回のスケジュールは変更となる場合があります。

横浜市 ①

事前申込の 受理通知

申込内容に不足がなければご登録いただいたメールアドレスに順次通知します。
※受理通知は助成金の支払いを確約するものではありません。

簡易申請コースのみ

IDEC横浜による要件確認

脱炭素経営アドバイザーが訪問し、対象設備更新によるCO₂排出削減量を算出します。

2 設備の導入

受理通知を受領してから着手(工事の着工・設備の設置)し、申請までに助成事業(工事・納品・支払い)を完了させてください。

3 助成金の申請

事前申込の受理通知日から起算して**3か月後の末日**、
又は **令和9年1/29(金)17:00**のいずれか早い日まで

横浜市 ②

申請書の審査

交付決定兼交付額確定通知が送付されます。

4 助成金の請求

交付決定兼交付額確定通知が届いたら、助成金の請求をします。

横浜市 ③

助成金の振込

ご指定の口座へ助成金が振り込まれます。

事前申込・申請にあたりWEBページに掲載の募集案内を必ずご確認ください

横浜市 カーボンニュートラル設備投資



脱炭素取組宣言のご案内

本助成金は「脱炭素取組宣言」を交付の条件としています。

脱炭素取組宣言すると…

- ロゴマークやステッカーが利用可能
- 省エネ診断の受診費用を補助
- 横浜市WEBサイトで事業者名を公表
- 脱炭素経営アドバイザーによる無料の個別支援が利用可能
- 総合評価落札方式で入札時に加点

宣言はこちらから

所要時間3～5分程度



お問合せ先

横浜市 経済局 ものづくり支援課 カーボンニュートラル設備投資助成担当
☎ 045-671-3489 受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

LED化支援助成金のご案内

- 対象者：市内中小企業
- 対象設備：LED照明(電気工事を伴い器具本体と光源部を一体で更新するもの)
- 助成額：上限 50万円
ベースライト 12,000円/台 高天井照明 35,000円/台 その他 10,000円/台

GREEN
×
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会
横浜・上瀬谷 2027.3.19—9.26
©Expo 2027

中小企業のみなさまへ

おトクに太陽光発電を取り入れてみませんか？

中小企業のエネルギー価格高騰対策と脱炭素化を支援するため、太陽光発電設備等の導入経費を助成します。

令和8年度 横浜市

太陽光発電導入支援助成金

神奈川県
補助金と併用可!

太陽光発電・蓄電システムを同時に導入する場合

助成額 発電出力に**1kWあたり10万円**を乗じた額

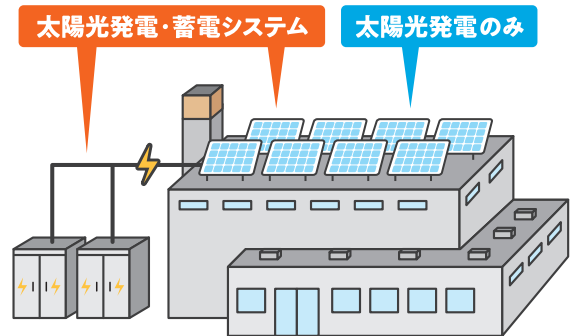
上限額 **500万円**

太陽光発電のみを導入する場合

助成額 発電出力に**1kWあたり8万円**を乗じた額

上限額 **400万円**

※予算額(4,000万円)に達し次第、受付終了します



助成金の主な要件

対象設備	<p>設備使用者が横浜市内の事業所(中小企業)に次に掲げる設備の条件を満たす設備を設置するもの。</p> <p>① 太陽光発電設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置する事業所において発電電力を自家消費するものとし、年間発電量が、当該電力を供給する事業所の年間消費電力量の範囲内であること 発電出力が10kW以上であること FIT(固定価格買取制度)又は FIPの認定を取得しないこと など <p>② 蓄電システム</p> <ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備と併せて設置するものであること 事業所において、新たに設置する太陽光発電設備で発電された電力の全部又は一部を蓄電システムに充電するとともに、充電した電力を当該事業所で消費することが可能であること また、停電時においても自動で、蓄電システムに充電した電力の全部又は一部を使用し、地域に提供できること 定置用であること
設備の導入方法	① 購入 ② リース ③ オンサイトPPA(電力販売)
その他	災害発生時等に発電した電力の一部を地域住民に提供いただくことをお願いします。

助成シミュレーション

条件	導入費用	助成金額	実質負担額	投資回収年数
太陽光 20kW 蓄電池 10kWh	太陽光 約 500万円 蓄電池 約 170万円 計 約 670万円	市: 10万×20kW= 200万円 県: 8万×20kW= 160万円 (太陽光) 5万×10kW= 50万円 (蓄電池) 計 410万円	約260万円	約5年

※導入費用は一例です。実際にかかる費用は施工事業者にご確認ください。 ※投資回収年数は電気料金23円/kWh、発電量の全量を消費する場合の試算内容です。

申請前の準備

- ・脱炭素取組宣言が必要です。
- ・横浜グリーンエネルギーパートナーシップ (YGrEP) への参加について脱炭素・GREEN×EXPO推進局と協議が必要です。

1 助成金の申請

申請期間：令和8年5月1日(金) 10:00～10月30日(金) 17:00まで

※先着順により受付し、予算額に達した時点で受付を終了します。

横浜市 ① 申請書の審査 交付決定通知が送付されます。

2 設備の導入

交付決定日以降に着手(工事の着工、設備の設置等)します。

3 助成金の実績報告

報告期限：令和9年1月29日(金) 17:00まで

設備の導入後2週間以内を目安に申請してください。

横浜市 ② 報告書の審査 交付額確定通知が送付されます。

4 助成金の請求

交付額確定通知が届いたら、助成金の請求をします。

横浜市 ③ 助成金の振込 ご指定の口座へ助成金が振り込まれます。

申請にあたりWEBページに掲載の募集案内を必ずご確認ください

横浜市 中小企業 太陽光発電導入支援助成金



脱炭素取組宣言のご案内

本助成金は「脱炭素取組宣言」を交付の条件としています。

脱炭素取組宣言すると…

- ロゴマークやステッカーが利用可能
- 省エネ診断の受診費用を補助
- 横浜市WEBサイトで事業者名を公表
- 脱炭素経営アドバイザーによる無料の個別支援が利用可能
- 総合評価落札方式で入札時に加算

宣言はこちらから

所要時間3～5分程度



横浜グリーンエネルギー
パートナーシップ (YGrEP)
参加のお願い

太陽光設備等の導入により削減したCO₂をクレジット化し、市内の大規模イベント等で排出されるCO₂等のオフセットに活用する取組を実施しています。可能な限りご協力をお願いいたします。

神奈川県実施予定事業のご案内 本助成金と併用可能

◆ 自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金

補助金額

自家消費型再生可能エネルギー発電設備

発電出力1kW当たり8万円を乗じた額(かながわ脱炭素チャレンジャーは1kW当たり10万円)

蓄電池システム

発電設備と併せて申請する場合、1kWh当たり5万円を乗じた額

◆ 事業所用太陽光発電の共同購入事業

太陽光発電の導入希望者を広く募ることで、スケールメリットによりお得に設備を導入できる事業です。また、本事業により最大3社の見積を取得できるため、提案の比較が可能です。(参加登録無料)

お問合せ先

横浜市 経済局 ものづくり支援課
カーボンニュートラル設備投資助成担当
☎ 045-671-3489 受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

省エネルギー化支援助成金のご案内

- 対象者：市内中小企業
- 対象設備：業務用空調、業務用給湯器、高性能ボイラ、業務用冷凍冷蔵設備、LED照明、変圧器、産業用モーター、生産設備、デマンドコントローラー
- 助成額：助成対象経費の1/2

GREEN
×
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会
横浜・上瀬谷 2027.3.19—9.26
©Expo 2027